

■トピックス

◎「超薄型センサービーコン」商品化



当社は、世界最薄クラスの薄形リチウム電池のアプリケーションのひとつとして、当社の通信回路技術等との融合により、世界最薄のBluetooth通信機能付きセンサービーコンを開発し、本年4月より販売を開始いたしました。

本製品の厚さは2mm程度であり、センサーデバイスとして人への装着やモノへの設置場所が気にならないサイズに仕上げました。また内蔵した各種センサーにより動態（移動、停止、落下等）や周囲環境の情報を収集できることから、迷子や荷物の検知などにお使いいただけます。例えば、お客様が設定した距離から離れた際にアラームを鳴らすとともに加速度センサーの情報によりお客様が立ち止まっているか転倒しているかが分かります。

◎リチウムイオンキャパシタ合弁事業会社を子会社化



当社は、本年3月19日の取締役会において、旭化成株式会社（本社：東京都千代田区）とのリチウムイオンキャパシタ合弁事業会社である旭化成FDKエナジーデバイス株式会社（本社：静岡県湖西市）を6月30日（予定）に子会社化することを決議いたしました。

当社は、今後、今回の合弁事業を通じて得られた成果を活かし、急速充放電が可能で、高いエネルギー密度を有した蓄電デバイスとして大きな可能性を秘めた同事業を継続し、「様々な形で貢献できるエネルギーマネジメントメーカー」を目指してまいります。

◎富士通テレコムネットワークス（株）の電源事業の当社への移管・統合

当社と富士通テレコムネットワークス株式会社は、それぞれが有する強みを活かし、通信インフラ向け電源や蓄電システム等の分野での協業を進めてまいりましたが、市場競争力を高めるため、これまでの協業関係からさらに踏み込んで両社の保有する技術・ノウハウ等を融合し、一体となった事業運営とすることで効率性が大きく高まるとの認識で一致し、両社の事業を本年7月1日を目処に統合することで合意いたしました。

当社は、今後、両社の既存事業のさらなる強化と事業効率性を高めるとともに、電池事業とのシナジーにより社会的インフラ機器・装置への製品投入（蓄電システム）を加速させ、新たな電源ソリューション事業として展開し、お客様のご要望にお応えしてまいります。

◎本社を港区港南に移転



当社は、本年3月に本社を東京都港区新橋から東京都港区港南に移転いたしました。

本移転に伴ない会議室や立ち会議スペースを増床したり、集中して業務に取り組める個室を設けたりと、日々の業務内容に応じて最適な空間で仕事ができるオフィスを実現することにより、事業の一層の効率化と業容拡大に繋げてまいります。